

署名

東日本大震災から4年目
仮設に住む26万人の願いは

早く仮設住宅を出て
安心できる住まいを得たい

復興は住宅の再建から

東日本大震災の被災実態に見合う支援制度の拡充が必要です!



40万人以上が被害を受けた未曾有の東日本大震災から丸3年が経過しましたが、いまだに26万人が仮設住宅で不自由な生活を強いられています。2014年度から災害公営住宅への入居や、宅地の整備、住宅再建がようやく進もうとしています。しかし、震災で財産・職を失った被災者が自力で生活再建することは容易ではありません。

「被災者生活再建支援法」は、1998年に制定され、住民の要望と運動により2回見直し・拡充されてきました。

2011年にも見直す予定でしたが東日本大震災が起こり見直しに至っていません。被災者の1日でも早い生活再建が実現できるよう議論を復活させ、支援制度の拡充を求めましょう!!

支援金200万円の増額と居住確保のための支援を求めます!

支援金の最高額の引き上げ

支援金の支給額について200万円の増額を要望します。現在の基礎支援金100万円と住宅再建のための加算支援金200万円の支援金では自己資金として絶対的に不足しており、住宅再建をためらわざるを得ません。せめて加算支援金200万円を400万円に、200万円増額すれば住宅の自力再建のめどがつきやすくなります。

被災者1人1人の住宅再建が復興をすすめます

地域への定住を促し、人口流出を防ぎ、コミュニティや、街づくりのためにも住宅再建が必要です。市町村の独自支援もありますが、財源確保がきびしく自治体間で格差が生じています。2014年～2015年にかけて、やっと仮設住宅から移転が始まろうとしています。支援金の引き上げは、住宅再建を行おうとする被災者の後押しになります。住宅への支援は街の復興にもつながります。

東北6県の生協連協同で「100万筆署名」をスタート!

東北6県の生協連協同で「被災者生活再建支援法」による住宅再建の支援金を増額することを重点に、被災者の実情にあった制度の見直しや自然災害からの救済の拡充を国に求めるため「100万筆署名」に取り組みます。

〈被災地の状況や声〉

岩手ではいまだに3万4千人が仮設住宅に

狭く、防音・断熱・結露対策のない仮設住宅は、肉体的にも精神的にも限界です。

災害公営住宅に入居したいが家賃負担のことも心配でならない。

避難の長期化(3年以上)による疲労と体調悪化から関連死が増加

一日も早く、安心して暮らせる住まいや地域を得たい。

事務局

岩手県生活協同組合連合会

この署名は10月31日(金)をめどにお出しく下さい

(取扱い団体)

生活協同組合おおさかパルコープ

〒534-0024 大阪府大阪市都島区東野田町1-5-26

TEL:06-6242-0904 FAX:06-6242-0926

「ぱるメール」宛先
〒534-0024 大阪市都島区東野田町1-5-26
おおさかパルコープ 機関紙ぱるタイム係

パソコンメールや携帯電話メール
でのお便りは下記のアドレスへ
paltime@palcoop.or.jp



ハガキまたはeメールで、機関紙ぱるタイムに対するご意見、住所、氏名(ふりがな)、組合員コードを記入してお送りください。クイズが無い号もどうぞ。掲載した方には図書カードをお送りします。

くらしを守る 署名と募金に ご協力ください

生活協同組合おおさかパルコープは、平和とよりよい暮らしを願う、大阪のおかあさんたちによってつくられました。

生協は協同組合として、「一人はみんなのために、みんなは一人のために」をスローガンに、未来のこどもたちに、平和でよりよい社会を残していこうと、食品添加物の規制強化や食品衛生法の改正など、さまざまな社会的活動にこれまでも、とりくんできました。

この秋、おおさかパルコープは、2つの重要なくらしを守る署名と募金にとりくみます。

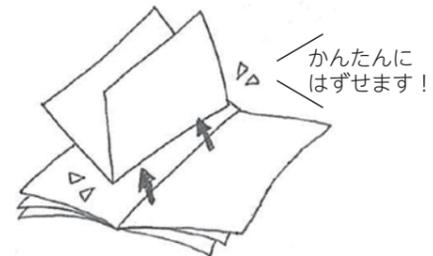
「被災者生活再建支援制度の抜本的拡充を求める署名」も「核兵器禁止条約の交渉開始等を求める要請書」もいずれも、わたしたちのくらしに、関わる大切な署名です。よろしくお願いします。

ぜひ、多くの組合員さんとそのご家族、お知り合いの方に、この署名に参加いただきますよう、ご協力をお願いします。

あわせて、平和の募金・東北支援募金にも、ご協力をお願いします。

署名用紙ご提出方法

署名用紙は2種類あります。真ん中のホッチキスから取り外し、配送担当者にご提出ください。



安心して食べられる!

住之江区 森田 かずこさん
生活協同組合が職場で10数年、現在の住居で10年と、20数年利用しています。夫婦世帯です。多量には買えません。が、安心して食べられることが嬉しい!!

心打たれた陸前高田の現状

港区 岡部 三三代さん

先日、陸前高田市の戸羽市長の現状報告を聞いてまいりました。心打たれ、何もできないのが心苦しく、物産展(会場のグッズ販売)ではないいろいろいただけてきました。◎今号の2ページに要旨を掲載しています。

原発なしでも生活できる!

寝屋川市 木村 澄子さん

怖い原発に頼らなくても生活できることを示したくて、この夏は超薄着と水分補給に徹し、扇風機のみで楽々過ごすことができました!

大阪府民の誇り!

守口市 阿佐部 敦子さん

なかむら農園のデラウエアの記事が載っていて驚きました。そのおいしさを担当者に伝えたいばかりでした。大阪府民の誇りです。

家計簿モニター募集

2015年1月～12月

「生協の家計簿モニター」になって家計支出を見直すきっかけにしませんか?

- ・家計簿のつけ方に関する説明会をします(12月5日(金)午前予定)。
- ・モニターには、「生協の家計簿」をさしあげます。
- ・モニターは、1年間、毎月10日までに家計簿の集計を提出していただきます(提出は紙でもwebでも可)。
- ・毎月の調査報告とおたよりをお届けします。
- ・家計簿活動に関わる学習会や交流会のご案内をさしあげます。
- ・1年間、毎月の締め切りまでに提出していただいた方には、粗品をさしあげます。

【締め切り】10月24日(金) 定員100名
【申し込み・お問い合わせ】
パルコープ組合員活動部 岡田まで
☎ 06-6242-0904(月～金9時～18時)
FAX06-6242-0926

募金にご協力お願いします

平和の募金は毎年7月の「ピースリレー」や地域の平和のとりにくみ、2015年NPT再検討会議へのパルコープからの代表派遣などに使わせていただきます。募金は注文書の募金欄で、eフレンズでも募金できます。



ぱるタイムのバックナンバーは http://www.palcoop.or.jp/au_ji/paltime.html からご覧いただけます。